

27年7月21日

調査・研修報告書(会派個人用)

会派名: 清政会

報告者: 坂本義明

実施場所: 滋賀県大津市 膳所	実施日: 7/14 7/15 7/16
<p>■目的・課題・問題事項(調査・研修に先立っての思いや本市の現状 など)</p> <p>予算・決算常化委員会を今回の設けて、私も副委員長を させて頂く。特に、行政評価についてしっかりと 調たい。</p>	
<p>■参考とすべき事項</p> <ul style="list-style-type: none">行政評価は、具体的に多くの市町が行っているとは 言えないが、評価を実行する事によって、事業の無駄 を省く、最善の方法ではないか。決算審査と予算審査の関連性をしっかりと見据えての 一徹寛容のあり方を実感させられた。	
<p>■提言・その他(本市の施策等にどのように活用すべきか など)</p> <p>財政状況、状態の悪い本市にとって、行財政改革 は、最重要課題の問題であると思える。 我々の借金を次世代にならなく残さないと 現在、職に就いている我々の責任でもある 財政を出来る限り健全にする為に、行政評価を やる必要を感じている。</p>	

※ 調査・研修終了後、一週間以内に会派事務局へ提出してください。